

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和8年度学校評価 計画

達成度（評価）	
A	十分達成できている
B	おおむね達成できている
C	やや不十分である
D	不十分である

1 前年度 評価結果の概要	・中間評価ではA評価が1項目のみであったが、最終評価では6項目に増え、保護者アンケートや外部評価においても学校教育活動に対して高い評価を得ることができた。これは、全職員が学校教育目標を念頭に置き、児童に寄り添うことを第一に考えて日々の教育活動に取り組んできた成果であると考え。 ・「安全に気を付けて生活している」と自己評価した児童は96%に達したものの、実際の行動を見ると必ずしもそうでない場面が見られた。また、防犯ブザーの所持率も82%にとどまり、日常生活における安全意識をさらに高める必要があることが分かった。学校での取組内容を精査するとともに、保護者と情報を共有し、理解と協力を得ながら目標達成を目指していく必要がある。 ・今年度の重点目標である「一人一人に役割をもたせ、出番を与え、認め、励ます教育活動の推進」をこれまで以上に意識し、自分で考え自分で決める機会を、さまざまな支援・指導場面に取り入れていくことで、児童の当事者意識や主体性を一層育んでいく。
----------------------	---

2 学校教育目標	自ら未来を切り拓く児童の育成 ～ふるさと中原で共に生きる風の子～
-----------------	---

3 本年度の重点目標	◎学び合う力、つながり合う心、高め合う生活の育成を図る。 ・一人一人に役割をもたせ、出番を与え、認め、励ます教育活動の推進 ・「優しい心」や「強い心」を育む教育活動の推進
-------------------	---

4 重点取組内容・成果指標 中間評価 5 最終評価

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
				●学力の向上	○自ら学び続ける児童の育成	○児童用アンケート「学ぶことは楽しいですか」で肯定的な回答をした児童80%以上を目指す。 ○児童用アンケート「学習内容を理解し、学習がわかりやすくなる」で肯定的な回答をした児童80%以上、教員用アンケート「子供の姿をともに授業改善を行っている」で肯定的な回答をした教員80%以上を目指す。	・「主体的・対話的で深い学び」の実現のために、個別最適な学びと対話的な学びの一体的な充実を図る。 ・デジタル学習基盤を活用した授業改善を通して、児童と教師がともに学び続ける学校づくりを目指す。	・	・	
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○「友達に思いやりの気持ちをもって、勉強したり遊んだりする」と答えた児童90%以上に到達。 ○「丁寧な言葉遣いで話していますか」についてのめあてを達成した児童85%以上達成。(A評価65%以上)	・「友達に思いやりの気持ちをもって、勉強したり遊んだりする」と答えた児童90%以上に到達。 ○「丁寧な言葉遣いで話していますか」についてのめあてを達成した児童85%以上達成。(A評価65%以上)	・	・	・	・	・	・	○こころ部 ・教育相談担当 ・道徳教育担当
●健康・体づくり	●「安全に関する資質・能力の育成」	○児童生徒の交通事故を0(ゼロ)にする ○防犯ブザー所持率90%以上達成	・交通安全指導、登下校指導を通して、児童の交通安全への意識を高める。 ・毎学期、防犯ブザーの所持の確認を行う。	・	・	・	・	・	・	○からだ部 ・安全教育担当
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。 ●年間20日の年次休暇のうち、職員1人当たりの年次休暇の取得日数14日以上	・教育的意義や必要性の観点から業務を精選し、働き方改革の視点で校務全体の最適化を図る。 ・校務DXを推進し、「校務シェアボード」を活用した連絡・情報共有を通して、校内で必要な情報が確実に行き渡る体制を構築する。	・	・	・	・	・	・	・管理職
●特別支援教育の充実	○発達障害の理解と個別支援の計画的推進	○特別支援教育に関する専門性が向上したと回答した教員80%以上達成	・児童理解についての生徒指導連絡会を実施し、情報共有を行う。 ・低・中・高に特別支援教育の核となる教員を決め、学校全体で児童の支援を行う体制をつくる。	・	・	・	・	・	・	○ともに部 ・特別支援教育コーディネーター

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
				○地域連携	○コミュニティ・スクールの推進	◎各学年で2回以上、地域と連携した学習活動に取り組む。	・地域の各団体と連携し、学習活動を計画・実施する。 ・年間4回学校運営協議会を開催し、よりよい地域連携の在り方を検討する。	・	・	

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志と誇りを高める教育

5 総合評価・次年度への展望	・ ・ ・
-----------------------	-------------